

2007年10月24日

関係者各位

株式会社クエスト  
ジャスダック コード番号 2332

## 株式会社クエスト、中国大連市に現地法人を設立

### インドに続き、中国日系進出企業向けのシステム開発・保守、インフラサービス提供と オフショア(海外委託)開発を目的とした拠点を中国に設立

株式会社クエスト(代表取締役社長:佐藤和朗、本社:東京都港区。以下、クエスト)は、インドに次ぐ第二の海外進出地域として、中国大連市に現地法人 慧徳科技(大連)有限公司(以下、クエスト大連)を2007年11月に設立しますのでお知らせ致します。

クエストは、長年に亘り、製造業を中心とする日本の優良企業に対しシステム開発・保守、インフラ構築・運用管理等のITサービスを提供してまいりました。2004年にはインドに進出、インドバンガロールに関連子会社オブティスを設立し、インドの日系進出企業に対するITサービスの提供を開始するとともに、日本からのオフショア開発拠点として位置づけ、現在では技術者40名のサービス提供体制を確立しています。

これまで中国において、クエストは現地の開発パートナー企業を活用したオフショア開発を行ってまいりました。今後、更に急伸する中国国内需要を狙った日本企業の大型投資が続くことが予想されるため、第二の海外進出拠点として中国大連市に現地法人を新設し、インドと同様に、日系進出企業へのITサービスの提供を開始します。設立初年度は、日本の既存取引顧客からの開発案件を中心に受注し、次年度以降、顧客層とサービス領域を順次拡大していく計画です。クエストが日本市場で長年培った技術と業務知識を持って、現地の技術者と連携しながら高品質のITサービスの提供を目指します。

加えて、クエスト大連をインドに続く第二のオフショア開発拠点と位置づけます。自社のブリッジSEを育成し、大連の現地開発パートナー企業との連携を高め、生産性や品質の向上に取り組めます。これまでインドのオフショア開発拠点(関連子会社オブティス)を通じて蓄積してきたオフショア開発の開発手法をクエスト大連にも適用させることにより、オフショア開発拠点の早期立上げとインド・中国の開発拠点の連携、特に海外開発リソースの有効活用を図ります。

新会社はクエストの100%子会社で資本金は8,000千円、執行董事にはクエスト代表取締役社長の佐藤和朗が就任します。設立当初は17名体制で業務を開始する計画、3年目には50名体制、売上高1億円を目指します。

解説 ブリッジSE:日本企業からシステム開発を請負う海外開発拠点にて、日本企業との橋渡し役(ブリッジ)を務めるシステム・エンジニアのこと

【設立する子会社の概要】

- |            |  |
|------------|--|
| (1)社名      | 慧徳科技(大連)有限公司<br>QUEST (DALIAN) CO.,LTD.                  |
| (2)所在地     | 中華人民共和国 大連市  |
| (3)主要な事業所  | 上に同じ   |
| (4)執行董事    | 佐藤和朗(当社代表取締役社長)  |
| (5)資本金の額   | 8,000 千円(日本円換算)(予定)                                      |
| (6)出資者     | 株式会社クエスト 100%  |
| (7)設立日     | 2007年11月(予定)   |
| (8)営業開始日   | 2007年11月(予定)   |
| (9)主な事業の内容 | 日系企業向けITサービス(システム開発・保守、インフラサービス)<br>日本からのオフショアシステム開発・保守等 |
| (9)事業年度の末日 | 12月31日   |

【今後の見通し】

上記のとおり、中国子会社の今後の業績につきましては、3年後に売上規模1億円を見込んでおります。

当該子会社設立による平成20年3月期業績への影響につきましては軽微でありますので連結業績通期の見通しに変更はございません。

なお、来期以降の業績予想につきましては、当事により重要な変更がある際、速やかにお知らせいたします。また、本件子会社の概要等の未確定部分につきましても決定次第、速やかにお知らせいたします。

以上

この資料に記載されている株式会社クエストの業績見通しについては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

そのため、これらの業績見通しにのみ全面的に依拠して投資判断を決定することは避けるようお願い致します。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご理解下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、世界情勢などが含まれます。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

本日この資料は以下の記者クラブに配布しています。

兜クラブ

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| お問い合わせ先        |                 |
| 株式会社クエスト 経営管理部 |                 |
| 電話番号           | 03-3453-1181    |
| FAX            | 03-3453-1184    |
| E-mail         | ir@quest.co.jp  |
| HP             | www.quest.co.jp |